

第3期文化芸術振興プランにおける令和7年度の主な取組みについて

■第3期文化芸術振興プランについて

本市では、令和5年度に第3期となる「大牟田市文化芸術振興プラン」を策定しました。

第3期プランは、「文化芸術に触れることによって心豊かで持続可能な大牟田の未来を創る」を大きな目標とし、その具体像として2つの視点を持った5つの基本目標を設定し、各目標間の相互関係を踏まえつつ、施策の展開を図っていくこととしています。

2つの視点

視点1 文化芸術を通じた人づくり、まちづくり

文化芸術に触れることにより豊かな感性を育むとともに、文化芸術により生み出される様々な価値を人づくり、まちづくりの面で活かし、まちの魅力を高める取組みを進めます。

視点2 文化芸術活動を支える仕組みづくり、環境づくり

文化芸術団体への支援等により、市民が身近に文化芸術に親しめる仕組みづくりや環境づくりを進めます。また、文化施設の適切な維持・補修を行うとともに、文化施設が地域で果たす役割や機能の充実を図ります。

5つの基本目標

基本目標1

文化芸術で未来を はぐくむ

子ども達の豊かな創造性や感性を育むとともに持続可能な文化芸術を推進していくために、子どもの頃から文化芸術に触れることができる取組みを進めます。

基本目標2

文化芸術を身近で たのしむ

文化施設のみならず、まちなかや店舗などの身近な日常生活の中で気軽に文化芸術に触れたり、発表や交流が行われるなど、楽しむことができることを目指します。

基本目標3

魅力ある優れた文化芸術を とどける

観たい、聴きたいなどのニーズに応え魅力ある優れた文化芸術や、社会包摂や多様性への理解にも繋がる文化芸術を市民に届けることを目指します。

基本目標4

文化芸術活動を ささえる

文化芸術団体の支援や交流、ボランティアの育成をはじめ、文化芸術に触れたり、発表するための環境の整備などにより、文化芸術活動を支えることを目指します。

基本目標5

文化芸術の魅力を つたえる

文化芸術や文化芸術団体に関する情報発信を強化し文化芸術の魅力を伝えとともに、大牟田ならではの魅力や新しい価値を創出し、大牟田市のイメージアップを図ります。

■第3期文化芸術振興プランに基づく令和7年度の主な事業について

基本目標1 文化芸術で未来をはぐくむ

(1)子ども・若者の感性を育む文化芸術事業

学校演劇公演やバリアフリー演劇公演などを数多く上演する「東京演劇集団 風」と連携し、おおむたアリーナにおいて、字幕、音声ガイド、舞台手話通訳を付したバリアフリー演劇「ヘレン・ケラー」の公演を実施します。

(2)音楽を通したおおむた未来応援事業

本市と公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団が締結する推進協定に基づき、日本フィルハーモニー交響楽団大牟田公演において、本市の小・中・特別支援学校の児童生徒の専用席(おおむた未来応援シート)を確保し、次世代を担う子どもたちに対して鑑賞の機会を提供します。また、アンサンブルコンサートも併せて実施します。

基本目標2 文化芸術を身近でたのしむ

(1)身近な空間を活用した学びと文化の発表事業

文化施設のみならず、まちなかや店舗などの身近な施設（公共施設、大型商業施設、駅、議場など）でのコンサートや展示等を実施します。

(2)文化芸術が生み出すまちの魅力アップ事業

福岡県内を中心に活躍する演出家・脚本家を講師とする演劇ワークショップを小学校で実施します。また、文化的処方・社会的処方の推進と文化芸術によるまちづくり、さらには本市のシティプロモーションに繋げるため、地元事業所や高校、関係大学との連携のもと、高校生がデザインした装飾衣装などを高齢者や次世代を担う若者等が身にまとうファッションショーを行う予定です。

基本目標3 魅力ある優れた文化芸術をとどける

(1)トップアーティスト招聘&交流事業

市内の文化施設等にトップアーティストを招聘し、気軽に質の高い文化芸術に触れる機会や、演目に応じた体験ワークショップなど、文化芸術を身近で感じ、体験できる機会を創出します。

(2)大牟田市文化振興財団による自主文化芸術事業

大牟田文化会館が令和8年度に開館40周年を迎えることから、プレ40周年事業を開催するとともに、地域に明るい話題を提供する鑑賞事業や参加型事業、育成事業等に取り組みます。

令和7年度は、音楽、美術、プラネタリウム等の事業を23事業実施予定です。

(3)障害のある人等による文化芸術活動推進事業

関係部局や障害者関連団体・事業所との連携により、地区公民館などの身近な施設において発表できるような支援やコーディネートを行うなど、障害のある人等の文化芸術活動への参加の促進に取り組めます。バリアフリー演劇実施の際には、障害者のある人への配慮・サポートを行い、障害の有無に関わらず誰もが楽しめる舞台となるよう環境整備に努めます。

基本目標4 文化芸術活動をささえる

(1)大牟田市民文化のつどい事業

市民の文化活動の発表の場を充実させ、芸術鑑賞の機会を設けることにより、市民の芸術文化に対する理解を深め、もって地域文化の創造と発展に資するために開催します。

令和7年度は、18事業を実施予定です。

(2)大牟田文化会館整備事業

大牟田文化会館の整備については、利用者の利便性向上に資することができるよう、公共施設維持管理計画との整合を図り、優先順位をつけて計画的に行っていくこととしています。また、ホールの舞台の機構や照明、音響等の舞台設備については、設備の特殊性などがあることから令和2年度に策定した「大牟田文化会館舞台設備等改修計画」に基づいた計画的な改修を行います。

基本目標5 文化芸術の魅力をつたえる

(1)さまざまな情報発信ツールを活用した文化芸術に関するイベント等の周知

文化芸術や文化芸術団体の活動に関して、広報誌や市ホームページ、市公式 SNS、公共施設等へのポスター掲示などさまざまなツールを活用し、情報発信を行います。また、文化芸術イベントについては、まとまった形で分かりやすく情報を得ることができるよう、工夫した発信に努めます。

(1)本市の特色を生かした文化芸術事業

大牟田押花の会との協働により、本市の特色ある文化芸術である押し花を体験する事業を実施します。夏休み期間中に、市内の学童保育所や大型商業施設においてワークショップを行う予定です。